

第25回全国障害者スポーツ大会 ボランティア養成基本方針

「第25回全国障害者スポーツ大会」に参加する選手・監督、役員、視察員、報道員及びその他の関係者（以下「大会参加者」という。）並びに一般観覧者をサポートするため、大会参加者や一般観覧者をもてなす「大会運営ボランティア」をはじめ、手話や要約筆記等で情報提供を行う「情報支援ボランティア」、選手団と行動を共にする「選手団サポートボランティア」など、多様なボランティアを計画的に養成する。

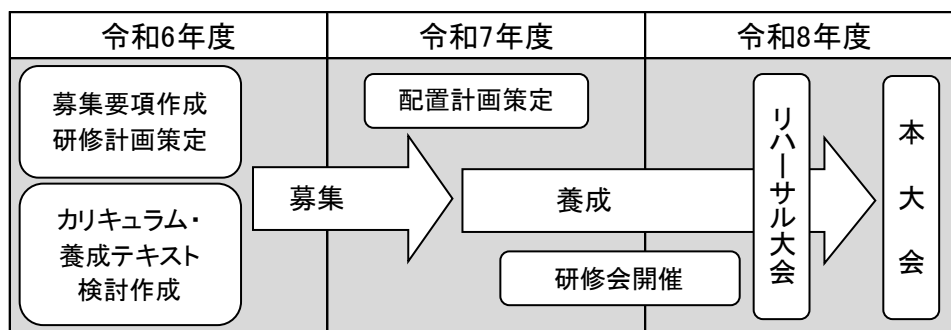
1 大会運営ボランティア

大会参加者及び一般観覧者をおもてなしの心でお迎えするため、第80回国民スポーツ大会と連携して、大会運営ボランティアを広く県民から募集する。

(1) 種別及び内容

種別	内容	人数
案内・介助	総合案内所などでの案内・誘導・介助	3,500人
会場整理	観客の改札、案内、誘導	
会場美化	飾花の管理、会場の清掃	
会場サービス	弁当、飲み物の配布	
式典	開・閉会式の式典補助	
ふれあい広場	ふれあい広場の運営補助	

(2) 養成スケジュール



2 情報支援ボランティア

聴覚に障害のある方への情報保障を図るとともに、すべての人にわかりやすい情報提供を行うため、関係団体等の協力を得ながら、各種情報支援ボランティアを養成する。

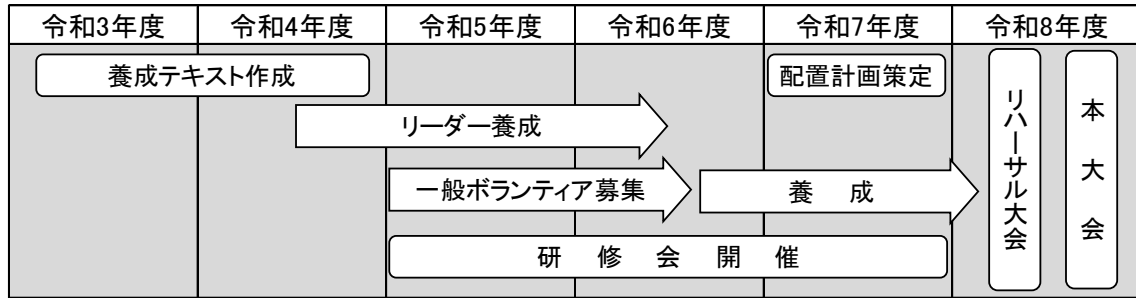
(1) 種別及び内容

種別	内容	人数
手話	手話による情報の提供及びコミュニケーション保障	400人
要約筆記 (手書き)	ノートテイクやホワイトボードを使用した情報の提供	150人
要約筆記 (PC)	パソコンに入力したデータ情報による情報の提供	50人
合計		600人

(2) 養成協力団体

一般社団法人青森県ろうあ協会 等

(3) 養成スケジュール



3 選手団サポートボランティア

大会に参加する選手及び役員の介助・誘導等のサポートを行い、大会運営の円滑化を図るとともに、選手との交流を通して次世代を担う若者が障害のある方への理解を深め、大会終了後も様々なボランティアとして地域で活躍するきっかけとなるよう、学生等で構成する選手団サポートボランティアを養成する。

(1) 種別及び内容

種別	内容	人数
選手団サポート	選手団の歓送迎・介助・誘導・交流等、来県から離県まで選手団と行動を共にする。	800人

(2) 養成協力団体

大学・専門学校 等

(3) 養成スケジュール

